

NY マーケットレポート (2020年6月18日)

2020年6月18日 (木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	22,355.46	-100.30	-5.50%
ハンセン指数	24,464.94	-16.47	-13.21%
上海総合	2,939.32	+3.44	-3.63%
韓国総合	2,133.48	-7.57	-2.92%
豪ASX200	5,936.50	-55.27	-11.18%
シンガポールST	2,665.66	-3.96	-17.29%
インドSENSEX	34,208.05	+700.13	-17.08%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	106.97	107.13	106.67
EUR/JPY	119.91	120.54	119.60
GBP/JPY	132.93	134.53	132.40
AUD/JPY	73.30	73.90	73.00
EUR/USD	1.1209	1.1262	1.1186
BRL/JPY	19.792	20.291	19.695
RUB/JPY	1.523	1.539	1.518

	終値	前日比	年初来%
英FT100	6,224.07	-29.18	-17.48%
仏CAC40	4,958.75	-37.22	-17.05%
独DAX	12,281.53	-100.61	-7.30%
スペインIBX35	7,390.20	-88.50	-22.61%
イタリアFTSE MIB	19,485.76	-100.13	-17.10%
トルコ・イスタンブール100	112,494.62	+1554.66	-1.69%
ロシアRTS	1,230.71	-7.22	-20.54%
南ア全株指数	53,941.22	-86.20	-5.51%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1731.10	-4.50	13.66%
NY 原油	38.84	+0.88	-36.39%
CBOTコーン	335.50	+0.50	-13.48%
CRB指数	137.056	+0.672	-26.23%
ドル指数先物	97.421	+0.263	1.07%
VIX指数	32.94	-0.53	139.04%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26,080.10	-39.51	-8.61%
S&P500	3,115.34	+1.85	-3.57%
NASDAQ	9,943.05	+32.52	10.82%

南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	15,479.83	+51.13	-9.28%
メキシコ・ボルサ指数	37,632.89	-264.35	-13.57%
ブラジル・ボベスパ指数	96,125.24	+577.95	-16.88%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	9360	9400
Ripple (BSTP)	0.189	0.192
Ethereum (BSTP)	229.17	231.54
Bitcoin Cash	234.34	238.82

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.138%	-0.141%
5年債	-0.109%	-0.101%
10年債	0.019%	0.021%
30年債	0.571%	0.569%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.407%	-0.426%
英国 10年債	0.228%	0.190%
フランス 10年債	-0.070%	-0.050%

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.193%	0.195%
3年債	0.224%	0.226%
5年債	0.333%	0.344%
7年債	0.534%	0.555%
10年債	0.708%	0.738%
30年債	1.482%	1.529%

*一部暫定値

6/19 経済指標スケジュール

08:01	【英国】6月GfK消費者信頼感
08:30	【日本】5月全国消費者物価指数
08:50	【日本】日銀金融政策決定会合・議事要旨[4月27日分]
15:00	【ドイツ】5月生産者物価指数
15:00	【英国】5月小売売上高指数
15:00	【英国】5月公共部門純借入所要額
15:00	【英国】5月公共部門純借入額
17:00	【欧州】4月経常収支
17:00	【ポーランド】5月生産者物価指数
19:30	【ロシア】6月政策金利発表
21:30	【米国】1Q経常収支
21:30	【カナダ】4月小売売上高
01:00	【ロシア】5月失業率

6/19 主要会議・講演・その他予定

- ・ボストン連銀総裁 講演
- ・クオールズFRB副議長 討論会
- ・パウエルFRB議長 挨拶
- ・クリーブランド連銀総裁 挨拶
- ・EU首脳会議

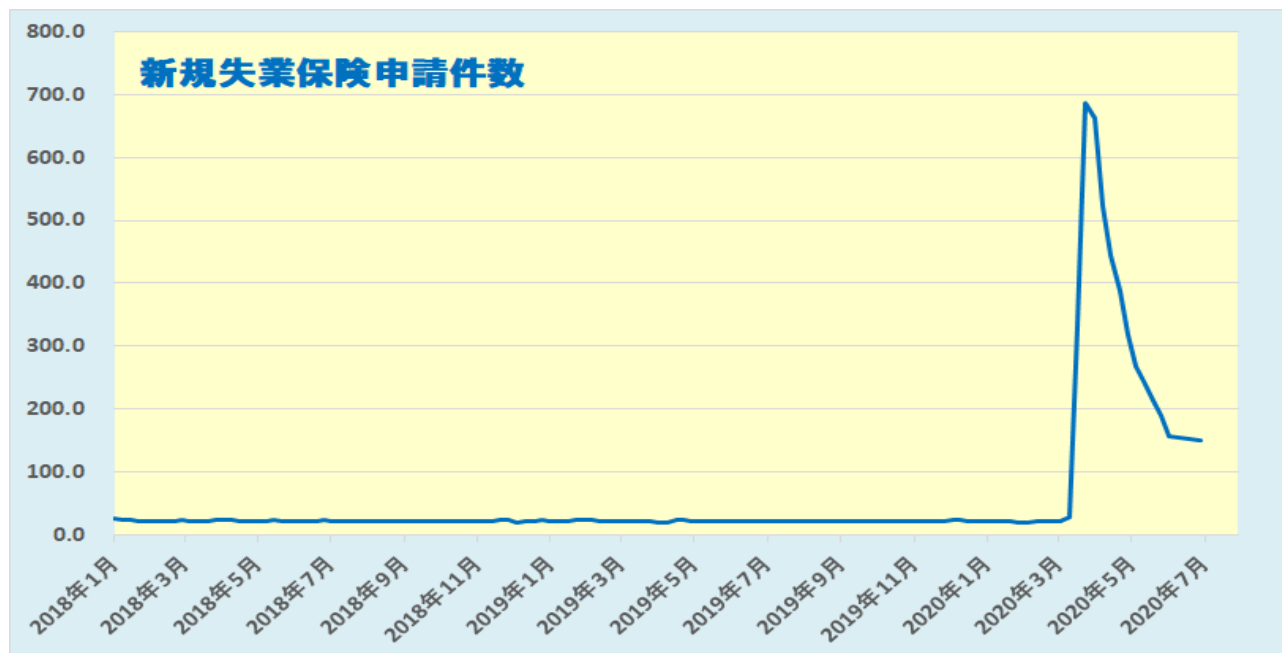
NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

主要な米経済指標の結果

新規失業保険申請件数 150.8 万件（予想 129.0 万件・前回 154.2 万件⇒156.6 万件）

失業保険継続受給者数 2054.4 万人（予想 1965.0 万人・前回 2092.9 万人⇒2060.6 万人）

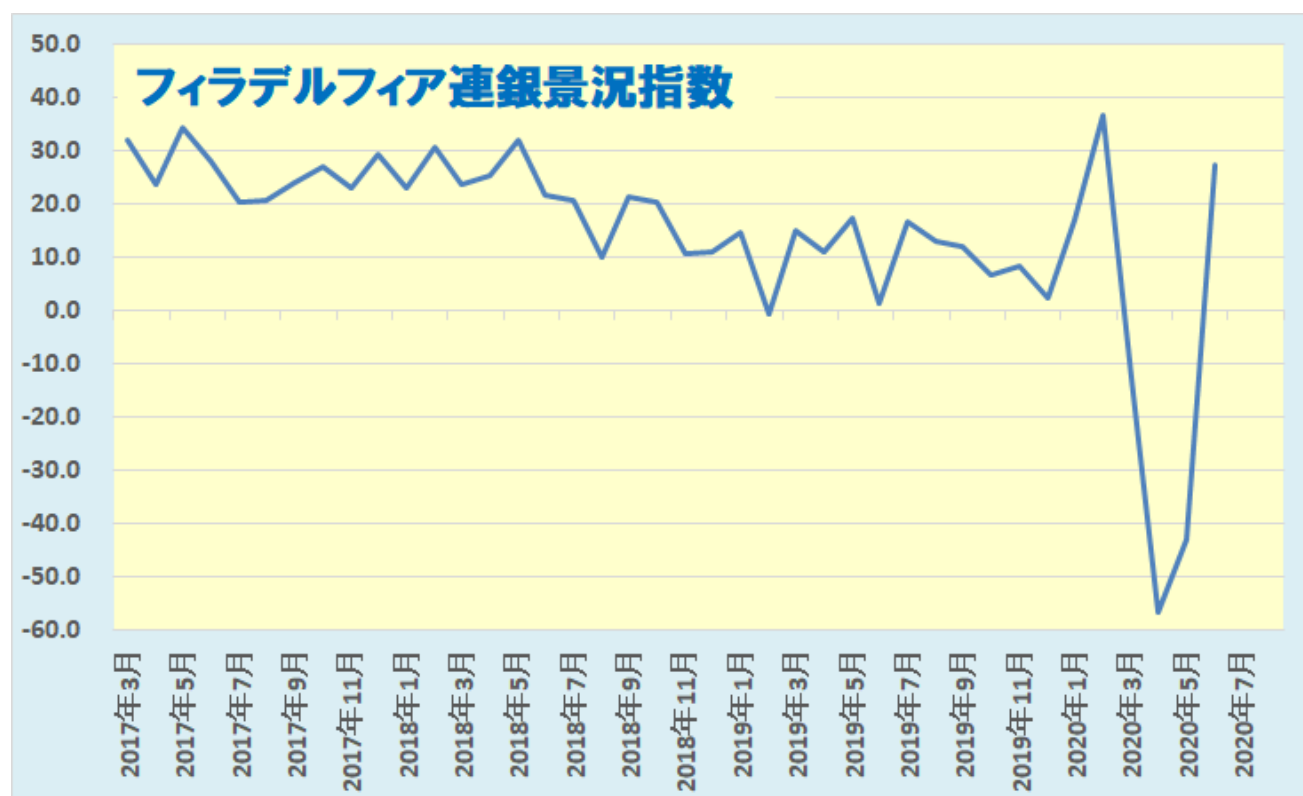
米新規失業保険申請件数は、市場予想を上回ったものの、前週からは減少して 11 週連続の減少となった。経済活動の再開が進んでいるものの、申請件数は依然高水準が続いている。一方、失業保険継続受給者数は、前週から 6.2 万人減少したものの、依然として 2000 万人を上回っている。



データを基に SBILM が作成

6月フィラデルフィア連銀景況指数 27.5 (予想 -25.0・前回 -43.1)

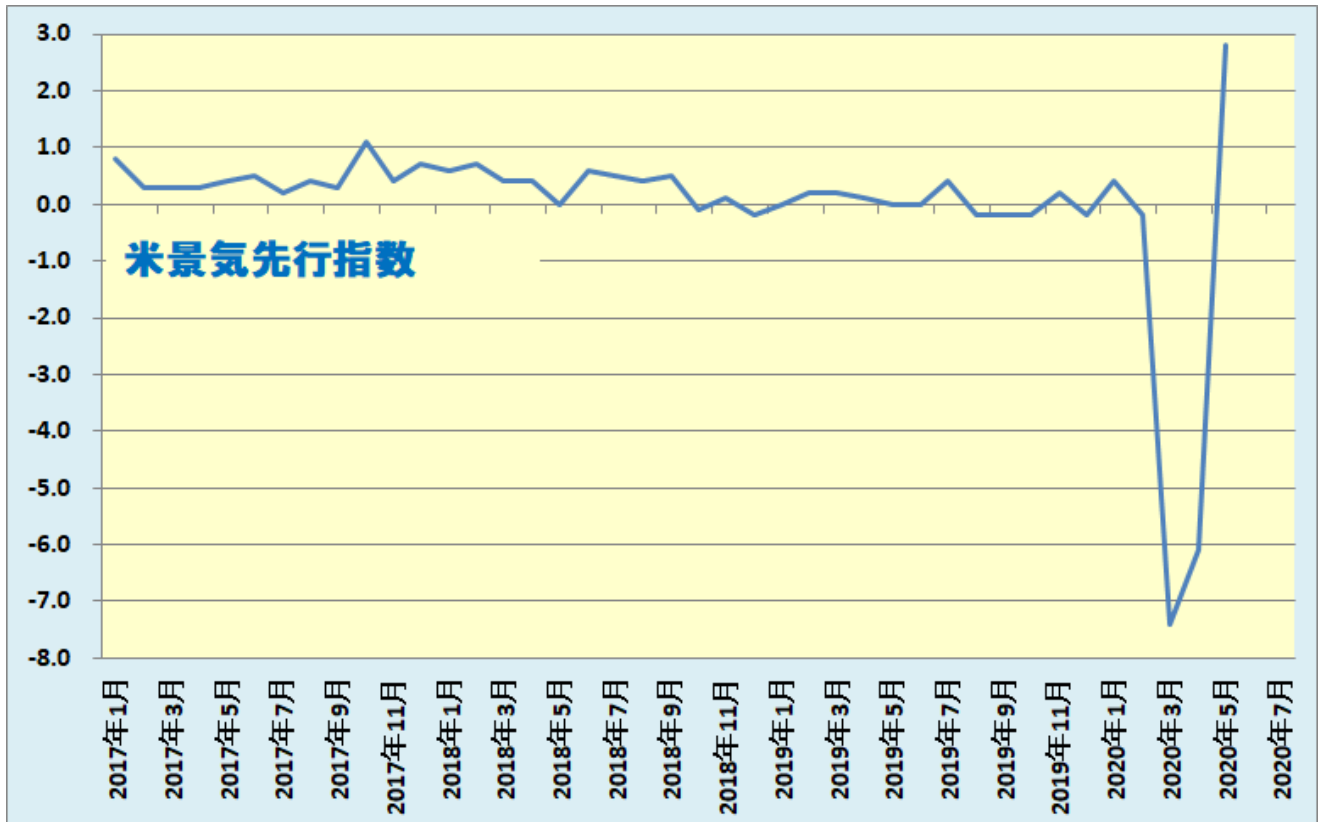
6月のフィラデルフィア連銀景況指数は、予想以上の大幅改善となり、製造業の回復が進んでいることが示された。販売価格が11.0 (-3.1)、新規受注が16.7 (-25.7)、出荷が25.3 (-30.3)、仕入価格が11.1 (前月3.2)と軒並み大きく改善したが、雇用者数は-4.3 (-15.3)と前月からマイナス幅が縮小したものの、マイナスにとどまっている。



データを基に SBILM が作成

5月景気先行指標総合指数（前月比） 2.8%（予想 2.4%・前回 -4.4%⇒-6.1%）

5月の米景気先行指数は、予想以上の改善となり、上昇幅は過去最大となった。株価指数が引き続き上昇したことや、住宅着工許可、失業保険申請の寄与度がプラスに改善したことが影響した。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均は続落、ナスダックは5営業日続伸

米株式市場では、米新規失業保険申請件数が市場予想より悪かったことから、新型コロナウイルスの感染拡大で悪化した労働市場の回復が遅れるとの懸念が広がり、主要株価指数は序盤から軟調な動きとなった。さらに、米国の一部の州で感染者が増加しているとの報告も圧迫要因となった。ダウ平均株価は序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 271 ドル安まで下落した。その後、プラス圏まで回復する場面もあったが、上値の重い動きが続き、39 ドル安 (-0.15%) で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、マイナス圏まで下落する場面もあったが底固い動きが続き、51 ポイント高 (+0.33%) で終了し、5 営業日続伸となった。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	消費者サービス	-0.48%	1	アメリカンエキスプレス	-1.73%
2	金融	-0.43%	2	ゴールドマン・サックスG	-1.14%
3	ヘルスケア	-0.39%	3	ファイザー	-0.95%
4	資本財	-0.17%	4	ウォルマート	-0.87%
	素材	1.00%	5	ナイキ	-0.77%

データを基に SBILM が作成

ドルは底固い動き、ポンドは主要通貨に対して下落

NY 市場では、序盤に発表された新規失業保険申請件数が 11 週連続で減少となったものの、市場予想程減少しなかったことや、依然として高水準であることから、経済活動の再開が進んでいるが、労働市場の回復は遅れるとの懸念が広がりドルは軟調な動きとなった。その後、米国の一部の州で新型コロナウイルスの感染者数が増加したとの報告もあり、感染拡大の第 2 波に対する懸念を背景に、投資家のリスク回避の動きが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。さらに、米 10 年債利回りが 0.723% から 0.690% まで低下したことも加わり、ドル/円は 106.67 まで下落した。終盤には、ブラード・セントルイス連銀総裁が「最悪期は過ぎた」とし、「回復は金融危機の時よりも早くなる」との見方を示したことが好感され、ドルは対円で 107.10 まで上昇する場面もあった。一方、英中銀が政策金利の据え置きを決定したが、依然としてマイナス金利導入の思惑も意識され、主要通貨に対して軟調な動きとなり、対円では 132.40 まで下落し、5/29 以来の安値となった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。